笹中たより

令和５年１月 27 日
第９号

阿賀野市立笹神中学校
〒959-1918
阿賀野市笹岡 200 番地
0250－62－7330

当たり前に行っていることの意味を改めて考える

校長　石崎　晃一

３学期が始まり１か月が経ちました。どの学年の子どもたちも落ち着いて学校生活を送っています。３年生は、これまでの総まとめと進路実現に向けて、２年生は最上級生になるための準備と修学旅行に向けて、１年生は来年度新入生の良き手本となるように、どの学年も学習や諸活動に取り組んでいます。子どもたちの日々の様子から、学校生活を普通に過ごせることに感謝し、友達と過ごす時間を大切にしていると強く感じます。

ところで、山田洋次さんが監督した「男はつらいよ」という映画が再放送されていることがあります。おもな出演者は、寅次郎、おじちゃん、おばちゃん、さくら（妹）、博（さくらのだんなさん）、満男（その子ども）、たこ社長（隣の印刷会社の社長さん）で、様々な騒動を通して、人情の深さを感じさせたり、幸せとは何かを考えさせられる場面がたくさんでてくる素晴らしい映画です。

その映画の中に、こんな台詞がありました。

> 満男　　「人は何のために生きるのかな。」
> たこ社長「それは、食べるために生きているんじゃないか。」
> 寅さん　「満男はどう思う。」
> 満男　　「感動するために生きているんじゃないかな。おじさん(寅さん)はどう思う。」
> 寅さん　「何ていうのか、生まれてきてよかったなと思うことが時々あるだろう。そのために生きているんじゃないか。」

とても心に残る言葉だと思いました。また、別の場面でこんな台詞もありました。

> 寅さん　「働くっていうのは、家族のために額に汗して、真っ黒な手をして仕事をすることをいうんだ。」

実に単純で、「そうだよ、そのとおりだよ」と思いますが、大変説得力のある言葉だとも思いました。

寅さんの考え方の根底には、「当たり前のことを当たり前と思う気持ちをもう一度思い返してほしい。」という願いを感じます。山田洋次監督が寅さんに託したメッセージであると思います。

笹神中学校の子どもたちにも、日常生活の中で当たり前に思っていること、行っていることを自分なりに考えてほしいと思っています。例えば、「なぜお互いに挨拶を交わさなければならないのか」「なぜ勉強しなければならないのか」「社会人としてのマナー(常識)はなぜあるのか」など、自分自身が行っている行動を振り返り、その意味や必要性を自らに問いかけてほしいと願っています。

学校評価（昨年 12 月実施）の結果から

３学期（１月～３月）は、今年度の締めくくりと来年度への準備の学期になります。実践事項や次年度計画を具体化する大切な学期です。学校評価を通して、子どもたち、保護者の皆さま、学校関係者教職員、学校に寄せられた様々なご意見を基に、成果と課題、今後の取り組みを明らかにします。

【学習に係る内容から】（抜粋）

（生徒） A評価：90%以上、B評価：～70%、C評価：70%未満）

○学習内容がよくわかると答えた生徒の割合

7月 92.3% → 12月 92.5%

○友達と関わって、自分の考えを深めたり広げたりすることができると答えた生徒の割合

7月 96.1% → 12月 96.2%

（職員）

○生徒の学習意欲を喚起し主体的な思考を促す学習課題を工夫したと答えた教職員の割合

7月 93.8% → 12月 100%

○学校内外の授業研修（校内研修だけでなく初任者研修や中堅研修、数学や英語の他校職員を交えての研修）を深めている

7月 計画通り進んでいる → 12月 計画通り進んでいる

◆成果・課題と今後に向けて（主なもの）

＜成果＞

① 笹神中学校の授業モデル（授業の目標と見通しの共有→グループで考える→まとめ、振り返るという授業の型）の実践を進めてきました。また、「丁寧に授業を進める。」「教師の授業改善を続ける。」ことにも取り組んできました。教科内の打ち合わせも定期的に行い充実した授業づくりを進めています。毎日学校を回り様子を見ていますが、子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでいます。

② 外部の方をお呼びしての授業研修も計画的に実施しています。教科は違っても全職員で研修することで、教科の枠を越えた有益な研修が行われています。

＜課題・今後に向けて＞

① 家庭学習の習慣化が課題です。終学活（終わりの会）でその日の夜の家庭学習計画を立てていますが十分とは言えません。デイリーライフ（連絡帳）への記入とその指導をしていますが、指導方法を学校で統一するなどの更なる工夫をします。

② 定期テスト前の学習会の参加状況から、今後は数学・理科・英語に特化して行うこととしました。３教科に注力しテスト結果を分析しながら更なる改善に取り組みます。

③ 学力向上は依然大きな課題となっています。５教科を中心に、無解答部分をつくらない指導や自分の考えを書いてまとめる練習やドリルの時間を増やします。

【豊かな心に係る内容から】（抜粋）

（生徒）（A評価：90%以上、B評価：～70%、C評価：70%未満）

○互いの良さを認め合い、他者のために正しい行動をとっていると答えた割合

7月 96.9% → 12月 98.4 %

（職員）

○学校行事、生徒会の絆タイム等の生徒会活動等で、他と協力し成し遂げる活動を組織したと答えた割合

7月 91.3% → 12月 100%

（保護者）

○互いの良さを認め合い、他者のために正しい行動をとっていると答えた割合

7月 91.4% → 12月 90.4%

◆成果・課題と今後に向けて（主なもの）

＜成果＞

① 生徒会活動に進んで参加する生徒が多く見られました。活動後には他の生徒への感謝の気持ちを言葉にする姿が見られました。今年度は 50 周年の冠を付けた体育祭や合唱祭、創立記念行事などで子どもが主役、教師は黒子で取り組むことができました。

② 生徒会主催によるいじめ見逃しゼロの取組がテレビや新聞に紹介されましたが、今年度もバッジづくりを通した意識啓発活動や、人権教育、同和教育の強調週間（授業実践）をとおして、互いを尊重し支え合う意識の醸成に取り組んできました。道徳科の授業の工夫による豊かな心の育成も続けており、望ましい人間関係づくりに努めています。

＜課題・今後に向けて＞

① 今後も、子どもをきめ細かく見とること、御家庭との連携を密にすることを大切にしていきます。学年内での情報共有や全校体制での支援を徹底します。

② 子どもたちが成就感を味わえるように、活動が終わったら集会をもち、振り返り、成果・反省改善等を話し合う時間を確保します。そしてその後につなげます。考えたことや感じたことことを丁寧に文章化して書くことを進めます。

【心と体に係る内容から】（抜粋）

（生徒）（A評価：80%以上、B評価：~60%、C評価：60%未満）

〇メディアコントロール等の取組を通して生活習慣の向上を心がけていると答えた割合

7月 87.7% → 12月 89.3%

（職員）

〇各学年に応じた健康への取組やメディアコントロール等の取組の結果を受けて、生徒の生活習慣の向上に努めたと答えた割合

7月 87.5% → 12月 100%

（保護者）

〇お子さんは、家庭での食生活や規則正しい生活を心がけ体力向上に意欲的に取り組んでいると答えた方の割合 **7月73.4% → 12月 74.6%**

◆成果・課題と今後に向けて（主なもの）

＜成果＞

小学校と連携したパワーアップキャンペーン（生活習慣を振り返り目標設定しながら生活改善に取り組むもの）を年３回行いました。規則正しい生活習慣についてのアンケートでは、若干ながら数値が上がってきております。体力面では、体育館やグラウンドの改修工事による影響もありましたが、保健体育科授業を中心としながら部活動も含め体力向上の取組を進めてきました。

＜課題・今後に向けて＞

メディアコントロールについては、今後更に力を入れた指導が必要です。依然として不規則な生活をする子どもたちが見られます。規則正しい生活習慣づくりには、個別指導が必要なため、ご家庭への情報発信を十分に行うと共に、個別の支援を学年・学級・保健部より行っていきます

各学年の学習の様子から

１年生

１月 19 日（木）に企業訪問として新発田市にある （株）夢ハウス様を訪問しました。働いている方々に間近に接することで、勤労の意義を知り、仕事への興味をもたせ、実体験を通して、進路に対する目標をもたせることをねらいとしたものです。片桐教夫取締役社長様のお話や、建物の説明と見学、会場を離れ工場での体験など充実した学習の機会となりました。

「家を建てた後のお付き合いも続けていく」「住む人のことを考えた家づくりを行っている」など、どんなことを大切にして働いておられるかを知る貴重な機会となりました。東港の工場での体験作業にも大変積極的に取り組んでいました。

２年生

１月 19 日（木）に、英語科の授業改善を目指した授業研修が２年１組で行われました。阿賀野市教育センターの教育指導主事先生よりおいでいただき、授業を見ていただき御指導をいただきました。

現在完了形（過去から現在までの状態や動作についての表現）の学習でした。

子どもたちは、ワークシートに載せてある５人の中から自分がなりきる人を１名選び、その人物の現在の状況を説明する文を考えます。その後、相手に現在の状況を質問する表現を練習します。どの子どもたちもプリントを片手に隣の人と練習をしていました。笑顔でいい雰囲気の中で授業に参加していました。

３年生

１月 17 日（火）に、テキスト「生きるⅣ」を使った授業を行いました。１年生は、11 日（水）、２年生は 12 日（木）に行いました。（授業をした内容は各学年で異なります。）

「就職差別をなくすために」という題材で資料を読みながら何が差別につながるのか、差別につながる問題に直面した時に、何ができるのか個人で考えました。その後、グループで話し合い、最後に自分はどのように生きていくかを考える学習でした。どの子どもたちも真剣に授業に臨んでいました。

＜２月の予定＞

※今後の情勢により変更の可能性があります

1	(水)	全校朝会・新入生入学説明会	17	(金)	生徒会専門委員会
2	(木)	３学期期末テスト(3 年) ～３日	22	(水)	生徒会セレモニー・部活動表彰
7	(火)	パワーアップキャンペーン	23	(木)	天皇誕生日
8	(水)	生徒総会	24	(金)	同窓会入会式
9	(木)	学習会 ～10 日			１・２年生単元別テスト
11	(土)	建国記念の日	27	(月)	公立一般志願変更 ～３月１日
13	(月)	生徒朝会			
		特色化選抜面接			
14	(火)	３学期期末テスト（１・２年）～15 日			

※ ３月３日（金） 第 51 回卒業証書授与式

※ ３月６日（月） ２年生修学旅行